



WINGMAKERS STUDY GROUP Japan

 9th Meeting

10/22
2022
Rev 1.1

Announce

WMSGJ

<会場について>

原則飲食が禁止です。

- ※水分補給は可
- ※レストランからのケータリングは可能

<配信について>

Teamsで配信しているデータは録画します。

録画データは、スタディグループメンバーへ期限付きで公開することがあります。

<新型コロナウイルス対策について>

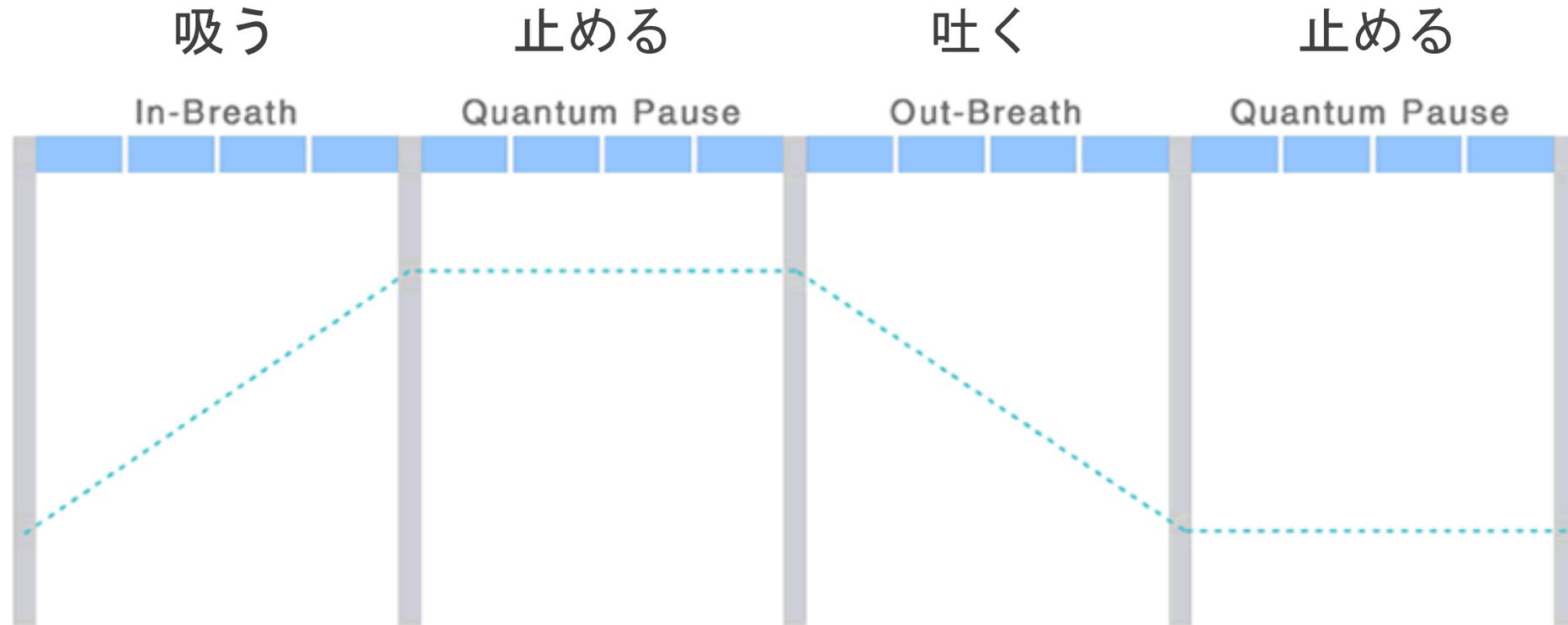
消毒液は会場フロント1Fに常備しています。
マスクは個人ポリシーです。

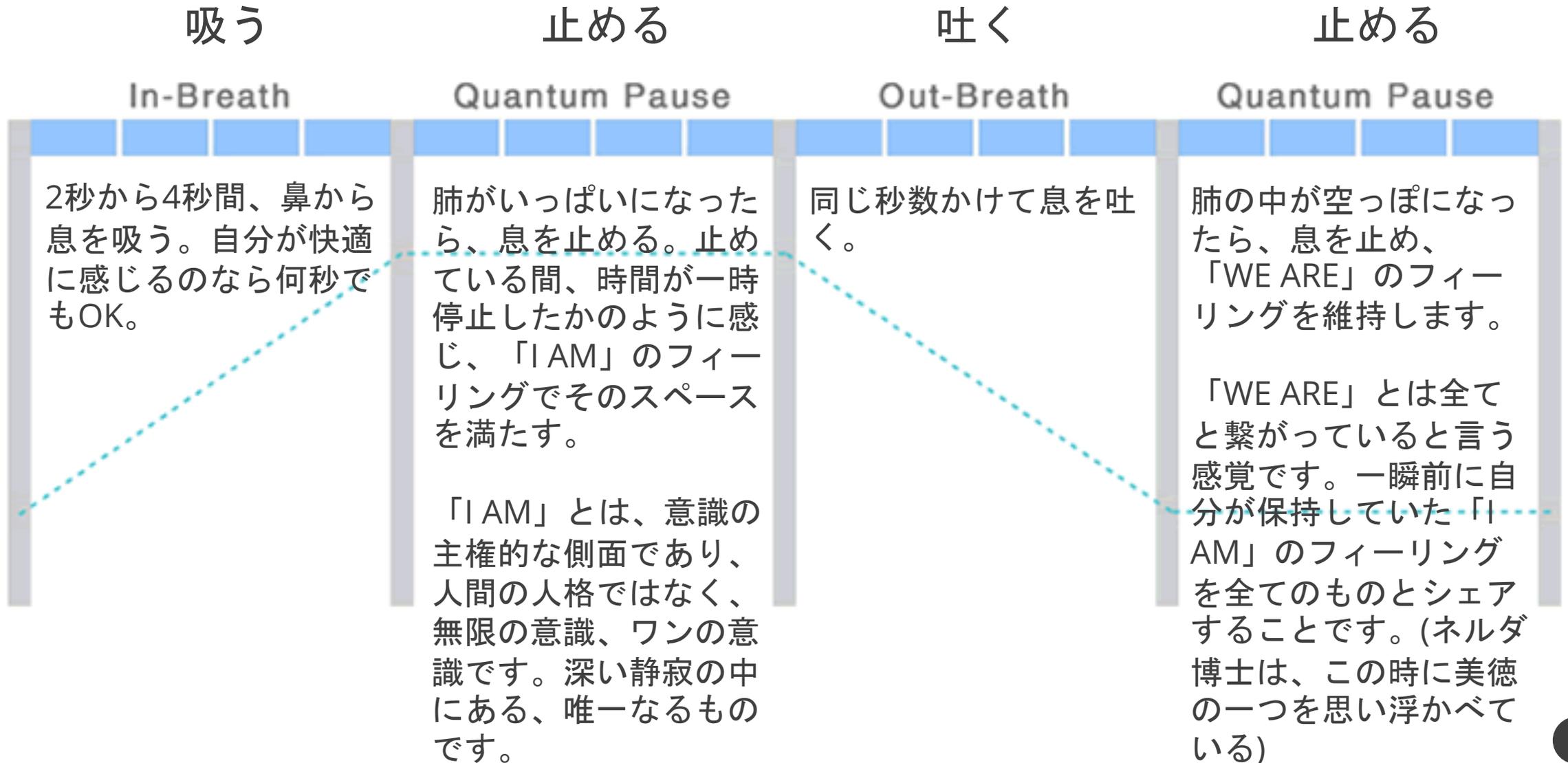


<休憩について>

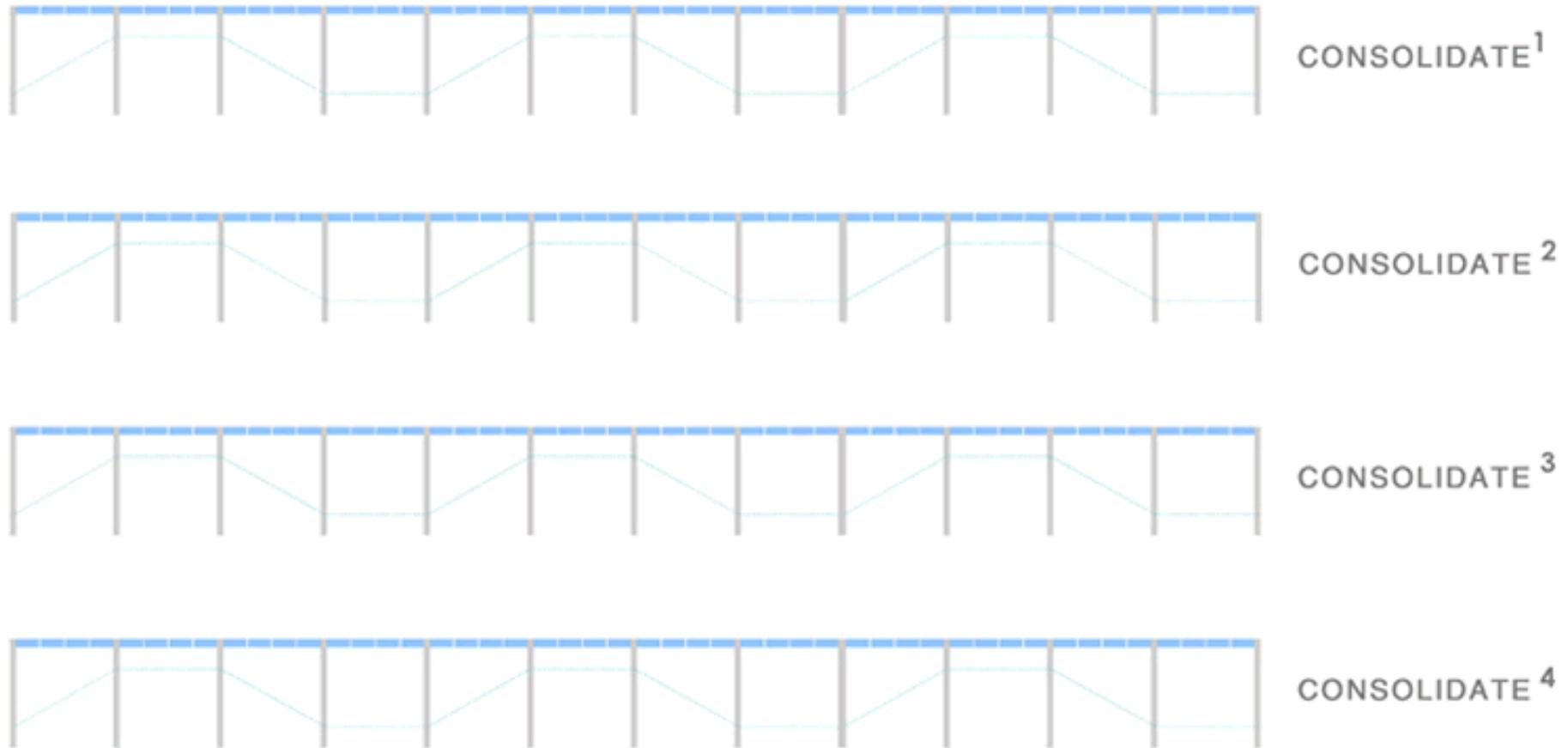
適宜休憩をとります。
ご希望があれば、言ってください。

クオントムポーズの詳細





クオントムポーズの詳細



「吸う」「止める」「吐く」「止める」のサイクルを数回行い、通常の呼吸に戻る。
通常の呼吸は「統合期間」と呼ばれ、浮かび上がった意識の表面の泡にフォーカスし、注意を向け、それに6つのハートの美德を向けます。

エメラルド

ヒューゲリットは、深く息を吸い込むと、肺の中で息をとめた。彼は「自分の身体の中に森を吸い込む」というアイデアが好きだった。これが森とその中で生きている動物の生命のスピリットを吸収する最良の方法であるのだと、彼の静かな部分はそう信じていた。

ヒューゲリットの父親は、呼吸が生命と繋がっていることを彼に教えた。最初、それは明白であるように思えた。その当時、少年だったヒューゲリットは、その意味を数日間じっと考え続けた。それを熟考している内に、呼吸と生命の繋がり以上のものを気づくに至った。呼吸とは、「生命カライフ・フォース」そのものだったのだ。肺の中に森の空気を留めることは、血液を通じて心臓に森を運び、場所やスピリットへの感情的な繋がりを強化しているのかもしれない。

ドールマン・プロフェシー コレクションパック1



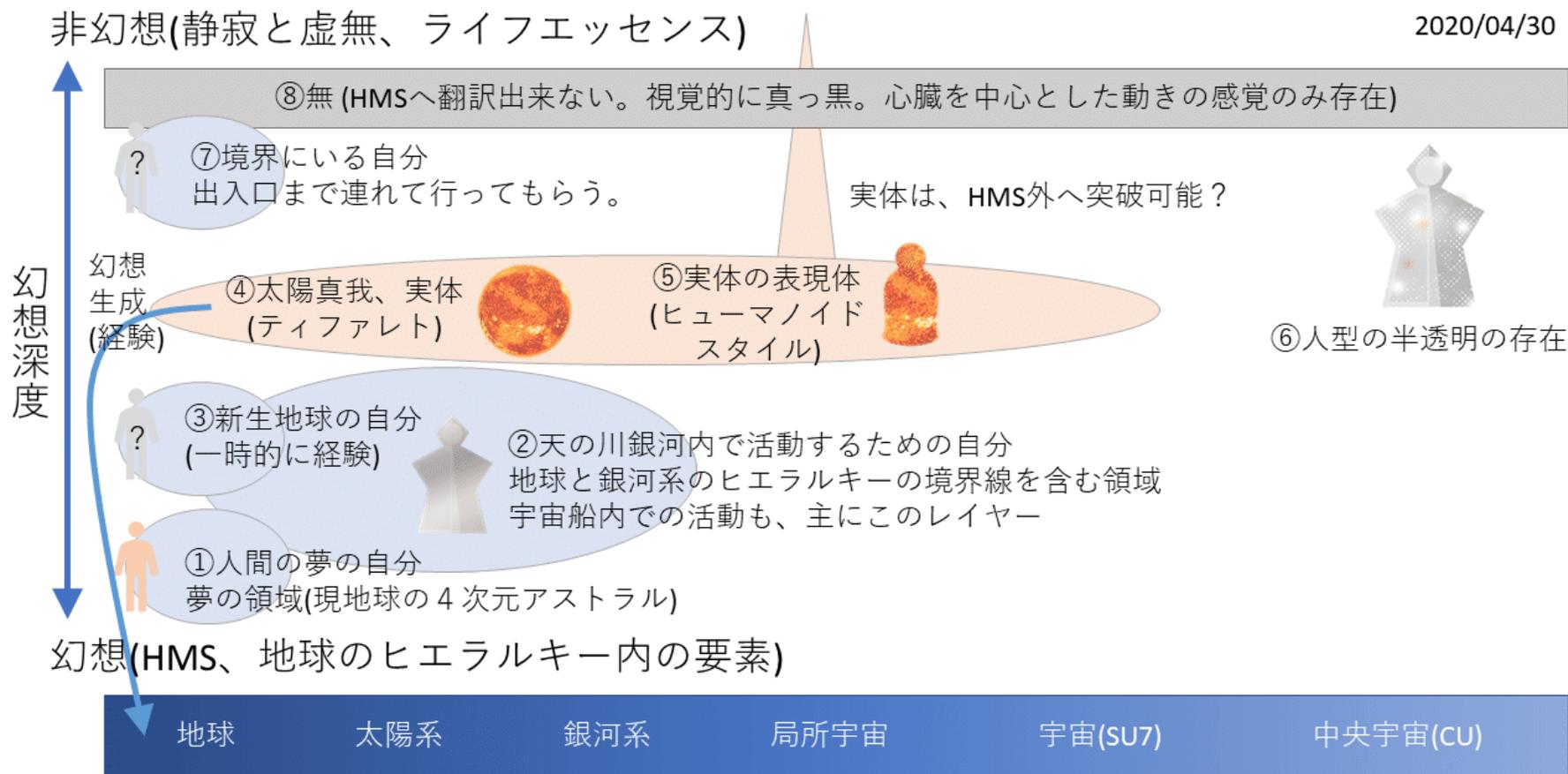
Quantum Pause

4 × 4

Music:

~

クォンタムポーズと多次元と静寂と虚無



実体は、人間がおきている間、基本的に地球のマトリックスをインスタンス化しており、自由に地球内外へ移動出来ない。

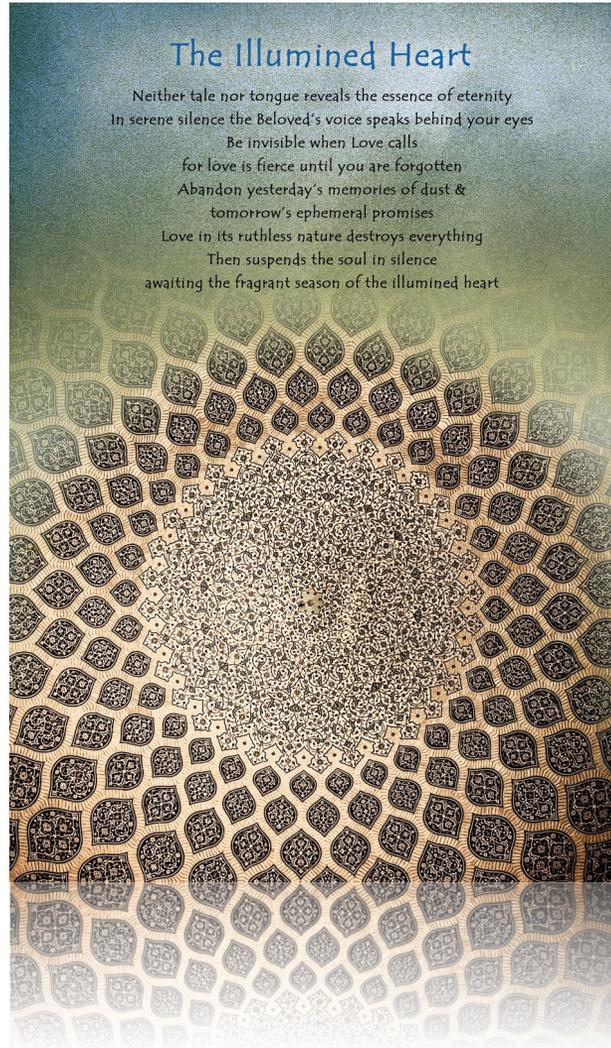
santblue.com

空間における活動の広がり

Auntar of Self

(Astral layer or higher)

自己紹介



近況等

小説クオインタスム完結

WingMakers StudyGroup Japan



Shimaさんのブログより。

詳しい状況はここでは書けないのですが、更なる進化を遂げるための必要絶対条件として、一時的にウイングメーカーとフォーシヨンの活動からいったん距離を置きます。一定の探究が済んだ後、ウイングメーカーとフォーシヨンとどういった関わりをもっていくのか総合的に判断していきたいと考えています。戻ってくる保証はありませんが、私が進化していく上で必要な新たなステージであることを、読者の皆さんにはご理解頂きたいです。

VR/AR美術館

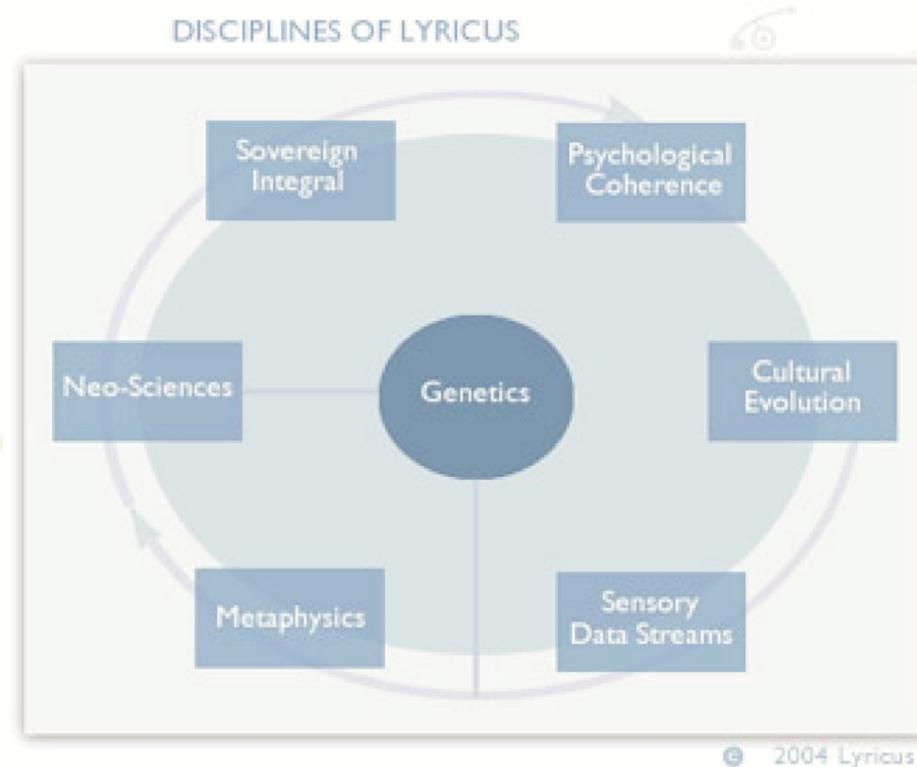
ウィングメーカーミュージアム



- ・ VR/ARの機材を準備中
- ・ VR/ARを担当してくれる人も探し中

VR/AR美術館

リリカスの分野



④ネオサイエンス

⑤サヴァリンインテグラル

⑥サイコロジカル・コヒーレンス

①文化形成

②知覚データストリーム

③形而上学

リリカスの分野では、①～⑥の順番で矢印が薄く引かれている。
VR/ARミュージアムの計画は、「②知覚データストリーム」の分野に対応している。

Instagram Live

WingMakers StudyGroup Japan



ウィングメーカーのInstaLive

タイミング次第ですが、今後できたらいいなと予定しています。

Mahの名前も正式なもの「マー・ファース(MahFirse)」へ変更予定です。



WingMakers StudyGroup Japan



はじめに ウィングメーカー スタディグループ ブログ お問い合わせ

成果物

スタディグループの中から生まれた成果物です。

アイデアタンク、ハートタンクとしての役割を期待しています。

権利は本グループや各著作者にあるため、使用される際はお問い合わせよりご連絡下さい。

- 第8回目 2022年7月30日(土)

- WingMakers-StudyGroup-Deliverable
「政治と宗教」のテーマに沿って会話した内容をキーワード別にメモした資料

- 第7回目 2022年5月28日(土)

- OneCulture Concept
唯物論から見た世界ではなく、唯心論、スピリチュアリティを主眼に設計した世界を現在の世界へ導入するために役立つ、いくつかビジネスのモデルを考案しました。

グループの成果物をまとめてパブリックドメインに公開しています。

こうした小さな活動から、少しずつ種族への影響を波及させて、グランドポータル/サヴァリンインテグラルの実現に寄与できれば良いなと考えています。

本日のテーマは「哲学」です。

「哲学」は重要でしょうか？

皆さんで早速考えてみましょう。

- ・邦訳で日本語哲学論文が4本公開

エンシェントアロー3部作より。

Ch1 『「至高なるすべて」の生命原則』

Ch2 『「存在モデル」の変容』

Ch3 『探究のブループリント』

Ch4 『想念とそのエネルギーシステム』

初公開の書籍第1版から内容が増えていない。24室の内、4室のみ公開。

ウィングメーカー哲学

WMSGJ

・アメリカ本家サイトで未公開哲学論文のうち、一部が英語で抜粋されて公開されている。
(ただし、マイセントラルパーパスなど、他で公開されている内容が、哲学として公開されたりしている)

Ch7 『Memory Activation』

Ch8? 『Personal Purpose』 * 表記はCh7になっており、Ch7が2つある。誤り？

Ch9 『The Primus Code』

Ch10 『Particle Alignment』

Ch12 『The Wholeness Navigator』

Ch13 『The Central Race』

Ch15 『The Function of the Wholeness Navigator』

Ch17 『Capacities of Self-Creation』

Ch21 『Habitat of Soul』

Ch22 『Tributary Zones』

Ch23 『First Source』

音読＋感想

DeepL翻訳+Firth

18

Ch7 『Memory Activation』

WMSGJ

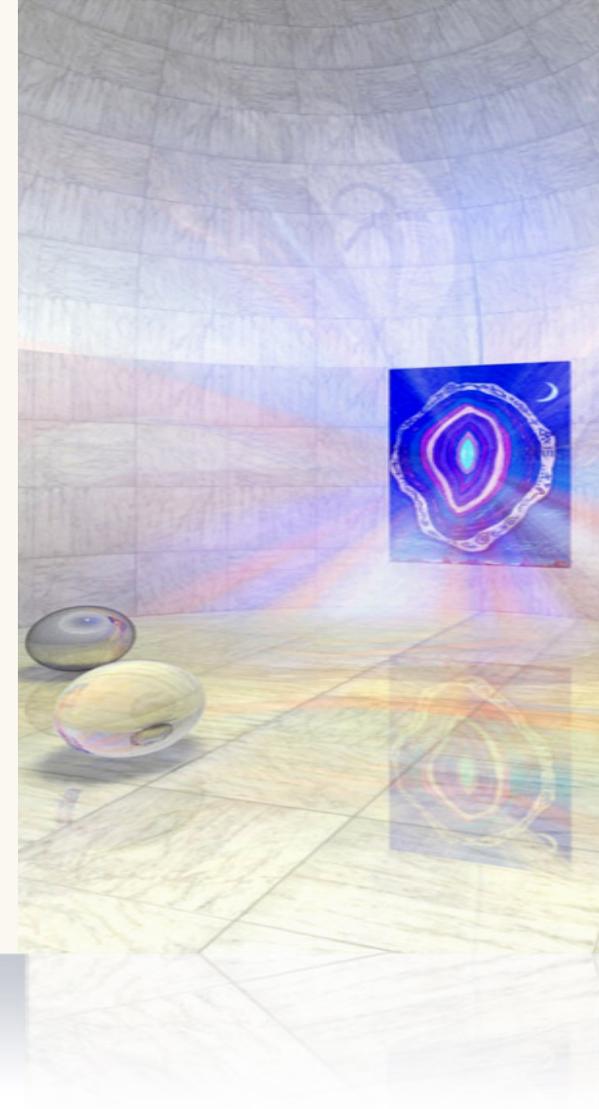


チェンバーセブン 記憶の活性化

あなたの意識は、複数の存在のシステムに光を表現するために、ファセット化されています。あなたの完全な自己を構成する多くの表現があり、それぞれの表現はあなたのコア・アイデンティティである意識の中枢にリンクしています。

あなたの古代の声と目が多次元的に観察し、表現し、経験することができるのはここです。これが、あなたの拡張と美化のための食料源です。あなたのコア・アイデンティティに注意を向け、決してそれを放さないようにしてください。あなたの道を通るすべての情報によって、この声と知覚に同調することができるかを見極めてください。

これは、あなたが必要とする唯一の訓練です。これは制限の解決策です。



Ch8 ? 『Personal Purpose』

WMSGJ



チェンバーエイト？ 個人的な目的

あなたの意志をファーストソースの意志と融合させると、あなたは無意識のうちに大義に献身する何千もの人格形態と一緒に参加することになる。それは、あなたという存在のすべてが、今あるもの、そしてこれからあるものすべての完璧な展開と結びついた努力なのです。

それは、あなたが言葉を発したり、ギフトの感情を感じたりする前でさえ、あなたの目的を指し示す暗示的な証拠のラインであり、あなたの人生において優位に立つために、あなたがファーストソースの意志を望むことを必要とするだけなのです。



Ch9 『The Primus Code』

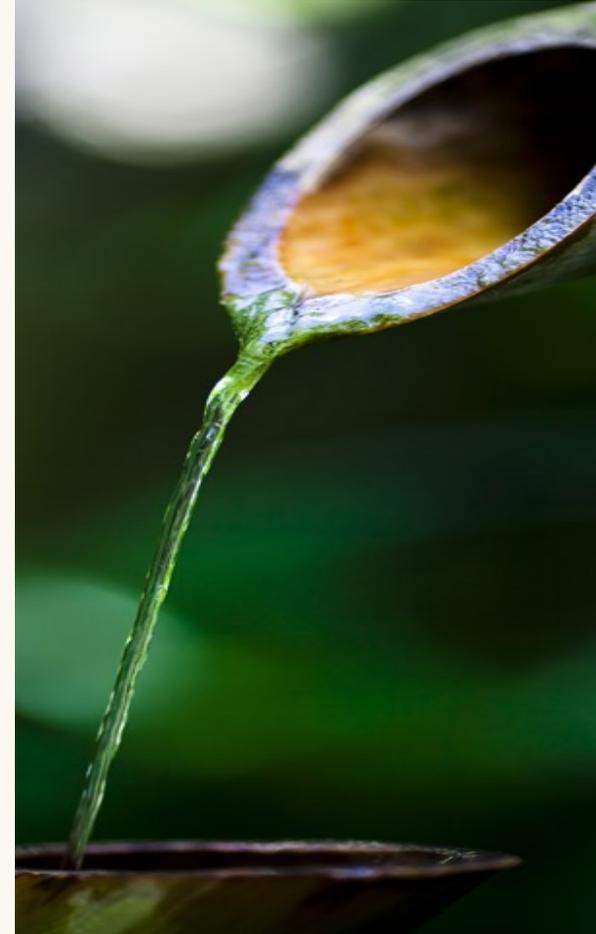
WMSGJ



チェンバーナイン プリムス・コード

ファーストソースは発現ではなく、すべての時間、空間、エネルギー、物質、そしてすべての非時間、非空間、非物質、非エネルギーに存在する意識である。それは、すべての状態をひとつの存在に統合する唯一の意識であり、この存在こそがファーストソースなのです。この意識は成長し、拡大し、説明できないもので、すべての存在の状態の集合的な経験を、首尾一貫した創造の計画、創造の領域へと拡大しコロニー化し、創造の領域をソースリアリティ（ファーストソースの故郷）に取り込むことに組織化しています。

この存在は、時間と非時間の経験の総体として、グランドユニバースに浸透しています。この存在は、すべての生命の中に、振動する力として、自分自身をコード化し、宇宙論的な網の目の中に絹のような原子として、あなたを創り出す原初のコードとして存在しています。人間の魂の効力は、第一に創造の法則によって定義され、第二に、これらの法則が宇宙の安定と精神の平静を保証しているという認識によって定義されます。



Ch10 『Particle Alignment』

WMSGJ



チェンバーテンパーティクル・アライメント

あなたの粒子の存在の表面下には、あなたをすべての存在の形態と結びつけるエネルギーがあります。

あなたはこれらのエネルギーの膨大な集合体ですが、あなたの存在の粒子がユニティとホールネスの方向に整列して流れるまで、これらのエネルギーはあなたのヒューマンインストゥルメントの中を調和されたエネルギーとして流れることができません。



Ch12 『The Wholeness Navigator』

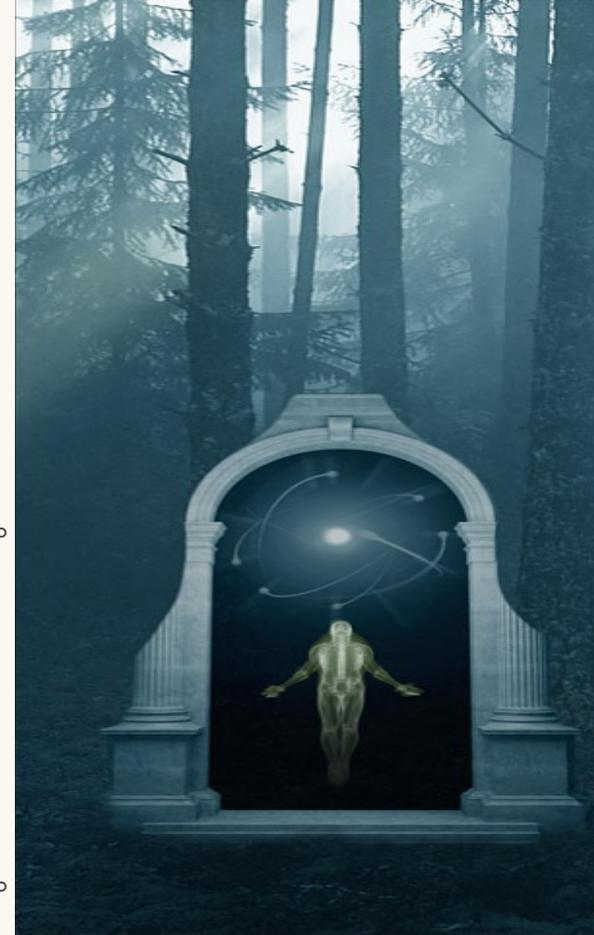
WMSGJ



チェンバー・トゥエルブ ホールネス・ナビゲーター

あなたの進化論は、適切な機器を使えば知ることができる客観的現実の中で作動する分子機械からなる機械的宇宙という既存のパラダイムに重ねたものにすぎません。私たちが、私たちの現実はあるあなた自身のユニティとホールネスの感覚を除いて、どんな道具でも知ることができないと言うとき、あなたに宇宙の真実を伝えているのです。多次元宇宙の文化はユニティに根ざしているため、あなたの全体性の感覚は広がっていきます。あなたの全体性のナビゲーターが来るべきシフトの中で姿を現すとき、あなたは自分が誰であるかという認識を解いて再構築し、このプロセスの中で人類はかつて不可解な霧だったものから光の川のように出現することになるのです。

すべての人間の生命には、ホールネス・ナビゲーターが埋め込まれています。それは核となる叡智です。それは、断片的な存在をホールネス(全体性)と統一性(ユニティ)への通路として認識するように、ヒューマンインストゥルメントを引き寄せます。ホールネス・ナビゲーターは何よりも全体性を追求しますが、地球を支配する構造、極性、直線的時間、分離主義的文化のエネルギーによって、しばしば航路から逸脱させられます。ホールネス・ナビゲーターは実体意識の中心であり、人間の感覚では無形であっても、実体は秘密の根が存在することを知っています。スピリチュアルな成長を人生の優先事項とするのは、まさにこの生命の相互関連性を受け入れている状態なのです。



Ch13 『The Central Race』

WMSGJ



チェンバー・サーティーン セントラルレイス

あなた方は内なる上昇の絶対的なプロセスの中にいます。創造の外側の領域から、第一の源である唯一の創造主の内なる聖域へと旅をしているのです。

私たちセントラルレイスは、あなた方の兄として旅の目的を思い出させ、人間の姿の目的は、私たちすべてを結びつけるものを体現することなのだを理解させるために、この旅をしています。

しかし、時の子らがアイデンティティのスポークとその統合の至高性を経験することができるのは、最も中心的な宇宙の中だけです。



Ch15 『The Function of the Wholeness Navigator』

WMSGJ

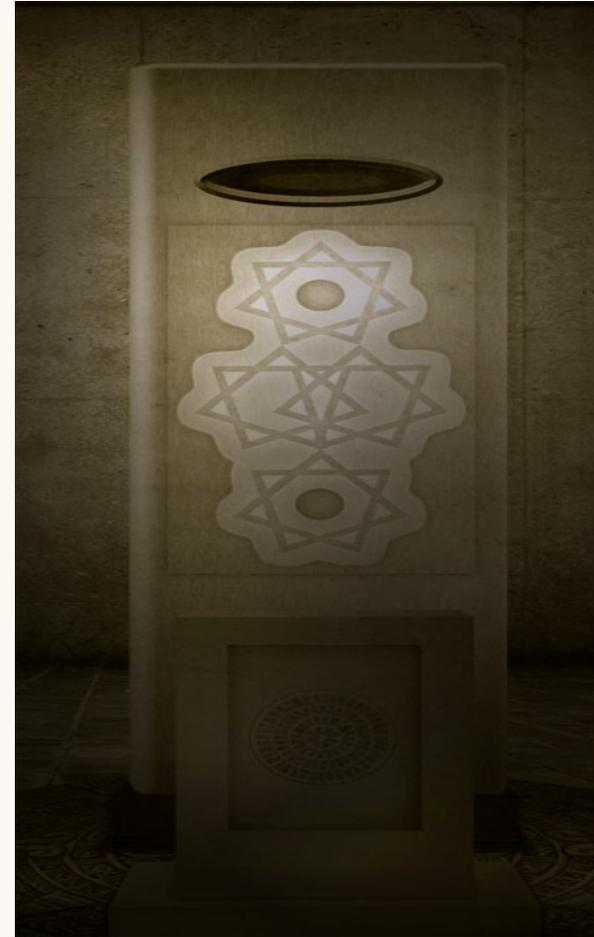


チェンバーフィフティーン ホールネス・ナビゲーターの機能

物質宇宙における進化は、あなたに生命の乗り物である人間の身体を提供しました。ファーストソースはあなたの身体に、ITSの現実の最も純粋な断片であるホールネス・ナビゲータを授けました。これはファーストソースの神秘的な断片で、人間の魂の水先案内人のような役割を果たし、死すべきものと永遠のものを融合させるのです。

自分の本質の中に絶対的な源の断片が宿っているということがどういうことなのか、あなたは理解できるでしょうか。

グランドユニバースのファーストソースの本物の断片と融合したときのあなたの運命を想像できますか？あなたの自己存在の力、あなたの永遠の可能性に限界はありません。



Ch17 『Capacities of Self-Creation』

WMSGJ



チェンバー セブンティーン 自己創造の能力

あなたの世界では、あなたの身体にはスピリットと精神があると教え込まれています。実際には、精神と身体を持っているのはあなたのスピリットです。

あなたのスピリットは設計者であり、あなたの精神は建築家であり、あなたの身体は物質的に具現化されたものなのです。

設計者であるあなたのスピリットは、ほんの少し考えるだけでいいのです。

その古代の声に耳を傾けてください。その古代の目で知覚してください。これらの知性の入り口を、あなたの創造主と同じように尊重してください。それらはあなたの現実です。それらはあなたの存在を定義する要素です。今こそ、あなた方の解放の唯一の真の源である情報をもたらすときです。

あなたはそれを命令するだけでよいのです。私たちは、あなたがいつも探している教師が目覚まして待っていることを断言します。



Ch21 『Habitat of Soul』

WMSGJ



チェンバー・トゥエンティワン 魂の生息地

ファースト・ソースはすべての存在と生命体の祖先であり、この真実において、私たち全員が立っている統一の基盤です。

被造物が創造主を見つけるという統一の旅は、まさに人間の魂の中心であり、この旅では、全体性という不変の感覚が報酬となるのです。

すべての電子のすべての衝動は、神に向かって永遠に上昇する宇宙全体に相関しています。これ以外に進むべき方向はないのです。

Ch22 『Tributary Zones』

WMSGJ



チェンバー トウエンティ トウ トリビュタリーゾーン

探検の青写真には、包括的な意図があります。あなた方は、無限の至福と永遠の安らぎを享受するためだけに、神の労苦と細心の訓練を受けたものではありません。現在の宇宙時代の地平線の彼方に、超越的な奉仕の目的が隠されているのです。もし、私があなた方を永遠の涅槃に導くために設計したのであれば、あなた方の宇宙全体を一つの広大で複雑な訓練校として建設し、私の創造物の相当部分を教師と指導者として徴発し、この巨大な宇宙の体験学習学校であなた方を一人ずつ何年もかけて操縦することは絶対にないでしょう。人類の進歩のシステムの促進は、人類を異なる宇宙の他の種と融合させるという明確な目的のために、私の意志によって培われたものです。

私の性質は七つあるため、私の体を構成する宇宙も七つあります。それぞれの宇宙の中で、特定のDNAテンプレートを持つ種が鑄造され、ソース・インテリジェンスによって育成され、その物質宇宙を探索します。これらの種はそれぞれ、中央の種族から、その可能性と種となるビジョンを明らかにするために創造された宇宙に送り出されます。あなたの種は、遠い未来に他の6つの種と収束し、既知の創造の生きた延長として私の体を再統合することになるでしょう。これはあなたの時代とは関係ないように思えるかもしれませんが、あなたにとって目的の範囲を理解することが不可欠です。この7つの種は、壮大な宇宙の中で私／私たちが完全に機能するために再結合された私の体の手足と考えることができます。これは私の目的であり、したがってあなた自身の目的でもあります。



Ch23 『First Source』

WMSGJ



チェンバー・トゥエンティスリー ファースト・ソース

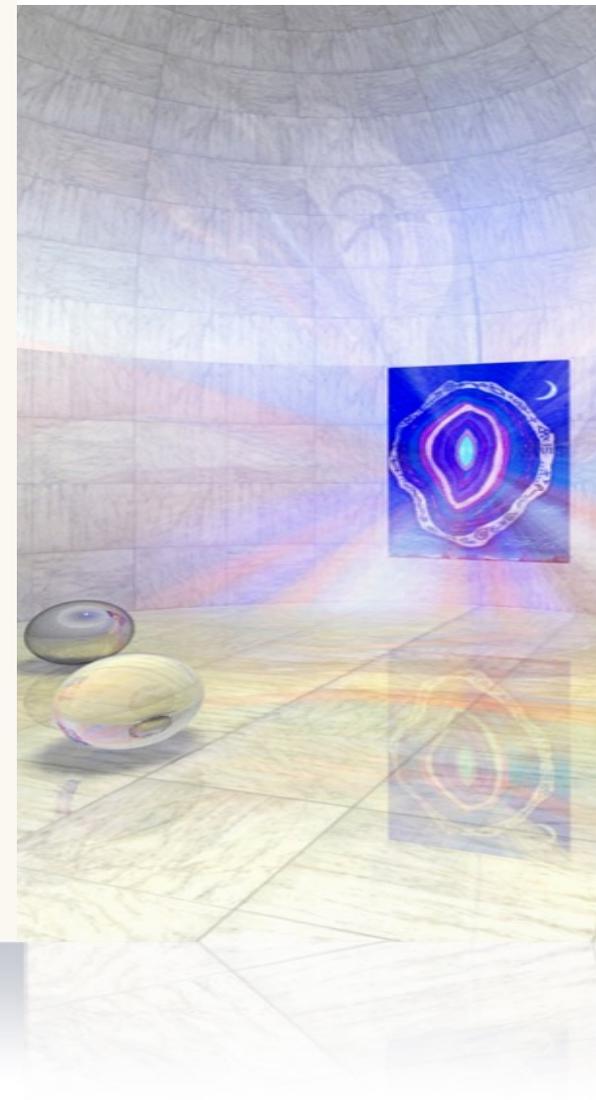
私を揺り動かす祈りはありません。ユニティとホールネスを伴わない限り、私をあなたの世界へ誘う祈りはありません。

私に触れる神殿や神聖な物もありません。

それらは私の伸ばした手にあなたを近づけることはなく、したこともありません。

あなたの世界における私の存在は不変です。

私は宇宙とあなたの中の一つの魂の聖域であるために。



ウィングメーカー書籍3部作の4編の哲学論文のどれか1編を、皆さんにそれぞれお渡しします。

時間を取るなので、読み込み、解釈してみてください。

最後に、自分の解釈を発表していただき、その哲学論文に何が書かれているか、皆さんへ説明してみてください。

Ch1 『「至高なるすべて」の生命原則』

Ch2 『「存在モデル」の変容』

Ch3 『探究のブループリント』

Ch4 『想念とそのエネルギーシステム』

メモ

知覚データ

Question 7-S1 : 私たちの全ての思考は、一体どこから来るのだと思いますか？

A:知覚データが思考を誘発します。行動の検討と思考が、新たな思考を誘発します。新たな思考が、新たな行動を誘発します。このサイクルが、上昇螺旋、平行螺旋、下降螺旋の中で無限に繰り返されます。これが、知覚データの質が非常に重要である所以です。

ジェームズQ&Aより。



ナウネス

WMSGJ

ネルダ博士：私は、ハートの美德を他人という外側へと向けていたのですが、内側の自分自身へは向けていませんでした。内側こそが、スタートする場所として最も大切なのだということに私は気付いたのです。

サラ：それをどのようにして成されたのでしょうか？

ネルダ博士：それには、生きる上で大きな注意力と、「今」を表現することが要求されます。人間には、過去の記憶と未来への関心の中に生きる傾向があります。それが私がかつてやっていたことであり、その傾向が自分を「今」から引き離していたものなのです。

そして、「今」こそが、私たちの「生命の本質ライフ・エッセンス」が表現する場所なのです。「生命の本質ライフ・エッセンス」が表現する場所とは、過去や未来ではありません。過去と未来の間に中心をもつ意識のフレームワークの中だけなのです。ですから、仮に過去や未来の中に自分がいるのが分かっていたら、自分が「本質」の中にいないということが分かります。

私がそれを悟ったのは、呼吸が「現在性ナウネス」への磁石マグネットであるとウイングメーカー哲学で読んだ時でした。呼吸を意識することによって、人間を「現在性ナウネス」へと引き寄せる要素となるのです。

私はまた、「幻想のホログラム」をより鮮明に見抜く「現在性(ナウネス)」の感覚へと導くことができる様々な種類の呼吸法も学びました。

ポイントは、ウイングメーカーがそう表現していたのですが、シンプルに自分の呼吸を意識することが「静けさ」の中に自分を集中させる上で助けとなったということです。ちなみに、これは静かな部屋の中にいるという意味ではありません。職場のミーティングの際に、呼吸を通じて「静けさ」の中に自身を置くことができるのです。

しかし、この内的なものに集中することによって、自分自身が表現しているものを感じる上で有利な位置にすることができました。そして、それがこのプロセスを統合するための自分の最初の試みの中で、私が見落としていたものだったのです。ハートの美德を実践する際に、私は適切なスタート・ポイントにいなかったのです。私は、ハートの美德を外側へと向けていたのです-他の人々や出来事に。最初に自分自身に向けていなかったのです。

一度、その調整が成されると、自分の「本質」を認識し、それと「マインド・システム」とを区別する助けとなりました。「生命の本質(ライフ・エッセンス)」にとって、ワンネスと等価性の中にあるものが本物であり、それが「現在性(ナウネス)」の中にだけ生きているのです。

意識のフレームワークは、過去・現在・未来の間を巡回し、分離の中で活動しています。意識のフレームワークからハートの美德を表現した場合、特に外側へと向けた場合は、本来の効果は発揮されないでしょう。

ネルダ・インタビュー5より

マインドコンペティションテクニック

あなた自身のシステムに新しいエネルギー・システムを織り込み、長い時間をかけて来るべき次世代の探求ベースのエネルギー・システムへと変換する特殊なテクニックが存在するのだ。このテクニックは、「サバイバル」と「探求」という二つのエネルギー・システムを溶接する方法を提供する。

あたかも二つのエネルギー。フィールドを隔てている裂け目を渡るための歩道橋を創ったようなものだ。このテクニックは、三つのカテゴリーに分類される。「マインド・ボディ・ムーブメント・テクニック」「マインド・ソウル・コンプリヘンション・テクニック」「エモーション・ソウル・アクウイジションテクニック」

「マインド・ボディ・ムーブメント・テクニック」→ 音楽に合わせてダンスする。サバイバルベースのエネルギーから探求ベースのエネルギーへ。

「マインド・ソウル・コンプリヘンション・テクニック」→ 目と脳を使い、絵画のヴィジュアル・シンボルを調査する。新しい心理学への扉を開く。

「エモーション・ソウル・アクウイジションテクニック」→ 十編の詩の「声」をたどり、分離や孤独、霊性の無視といった感覚を共鳴させ、手放す。

次回以降の予定

会場の都合などで、日程は変更になる可能性があります。

- ・ 第10回目 2023年1月28日(土) 13時～16時すぎ
- ・ 第11回目 2023年4月22日(土) 13時～16時すぎ
- ・ 第12回目 2023年7月22日(土)13時～16時すぎ
- ・ 第13回目 2023年10月28日(土) 13時～16時すぎ



開催1～2週間前後を目安にLINEグループなどで連絡を送りますので、出欠をご返信いただければ幸いです。

メールなど、私からの返信が2日以上ない場合、届いていないか、返信が正常に到着していない可能性がありますので、再送をお願いします。(別のメールアドレスから送って頂くのも効果的です。私のサイト上に返信状況を掲載する場合があります)

